

## 小型動力ポンプ点検整備表

実施日      年      月      日
--------------------------

分団名
-----

	点 検 箇 所	点 検 整 備 要 領	点 検	使用後
発 動 機	潤滑油の量	適正な良にしておく。		
	燃料の量	常時満量にしておく。		
	燃料配管	フィルター及び配管のつまりを調べる。		
	かかり具合	始動してみる。かかりが悪い場合は、電気系統の通電の良否、燃料の吸い込み過ぎ、点火プラグの汚れ等を調べる。		
	回転の調子	異音の有無及び排気ガスの良否を調べる。		
	ロッド類の作動	円滑に動くよう給油する。		
ポ ン プ	真空ポンプの油そう	常時満量にしておく。		
	真空ポンプ回転	吸口に吸管を結合し、吸水する。円滑に回転するか、ドレンコックよりオイルが出るか調べる。		
	真空の度合、主ポンプの回転及び計器の作動	真空計より真空の度合を調べる。吸水落差が高いほど真空指度が高くなる。真空にならないと吸水できない。放口に管そうを結合して放水する。円滑に回転するか異音が発生しないか、圧力計は正常に作動するかを調べる。		
	弁コック類の作動	円滑に作動し、水漏れ等がないかを調べる。		
	配管類	各配管より、水漏れ、油漏れ等がないかを調べる。		
そ の 他	附属品	現品ポンプ台帳と照合し、欠品がないかを調べる。欠品は補充しておく。吸管、ホースの結合と金具の作動、パツキンの脱落を調べる。噴霧切替ノズルの作動を調べ不良なものは手入れする。		
※ 凡例 良の具合      ○ 不良の場合    ×			※ 備考	